

学術集会ならびに基礎学術集会の会長選出について

2020年12月
一般社団法人 日本形成外科学会
理事長 清川 兼輔

日本形成外科学会は、定款細則に基づき、2024年に開催される第67回日本形成外科学会総会・学術集会および第33回日本形成外科学会基礎学術集会会長の立候補について、下記の要領で実施いたします。

記

1. 書類提出締切：2021年1月15日（金）【消印有効】

※締切を超過したものは受け付けをいたしません。

2. 書類送付先

書類の提出は、書留またはそれに準じる方法で下記へ送付してください。

〒169-0072 東京都新宿区大久保 2-4-12 新宿ラムダックスビル 9階
日本形成外科学会 理事会 宛

3. 書類審査の時期

2021年2月実施（2020年度第3回理事会）

4. 提出書類の確認

- 1) - 1 学術集会会長立候補届出用紙（別紙1）
- 1) - 2 立候補の理由書（様式なし）
- 2) 学術集会会長立候補者の推薦状（評議員）（別紙2）
※5名分必要です。

日本形成外科学会ホームページよりダウンロードも可能です。

■日本形成外科学会ホームページ URL

<https://jsprs.or.jp/member/application_forms/>

5. 問い合わせ先

〒169-0072 東京都新宿区大久保 2-4-12 新宿ラムダックスビル 9階
日本形成外科学会事務局

E-mail : jsprs-office01@shunkosha.com

お問い合わせは、E-mailにてお願いいたします。

定款細則第3条より

1. 各学術集会会長は、開催事業年度3年前の定時社員総会において選任される。
2. 会長に立候補するものは、選挙が行われる年の1月15日までに所定の用紙を用いて理事長に届け出なければならない。
3. 前項の立候補者は、評議員5名以上から所定の用紙に記載された推薦状を得なければならない。評議員は各学術集会会長を1名のみ推薦することができる。
4. 理事会は会長立候補者の審査を行い、候補者を決定し、定時社員総会の15日前までに評議員に通知する。
5. 定時社員総会において、各学術集会会長候補者を被選挙権有権者として、評議員による単記投票を行い、有効投票の最多得票者を会長に選出する。
6. 前項の規定にかかわらず、各会長候補者が1名のときは社員総会の決議によって、選挙を行うことなく会長候補者を会長として選任することができる。

以上

学術集会会長立候補届出用紙

氏名 _____ ⑩

所属 _____

生年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日生 年齢 _____ 歳

立候補する学術集会（2024年）（いずれか一方に○をつけて下さい）

第 67 回日本形成外科学会総会・学術集会

第 33 回日本形成外科学会基礎学術集会

立候補の理由

1. 今までの経歴
2. 臨床および基礎研究での業績
3. 日本形成外科学会および関連学会への貢献度
(各種委員会や評議員および理事としての働き)
4. 学術集会の会長となり主に何をやりたいか (テーマやスローガンなど)
5. 将来の展望 (自分自身, 教室, 形成外科全体について)

1～5 について簡潔に述べて下さい。

学術集会会長立候補者の推薦状 (評議員)

推薦人 氏名 ⑩
(評議員) _____

所属

立候補者 氏名

所属

立候補する学術集会 (2024 年) (いずれか一方に○をつけて下さい)

() 第 67 回日本形成外科学会総会・学術集会

() 第 33 回日本形成外科学会基礎学術集会

推薦理由

推薦する立候補者が何故その会長にふさわしいかを具体的かつ明確に述べて下さい。